

若手職員からのメッセージ

Messages from young officials

若手職員からのメッセージ
Messages from young officials



名古屋税関西部出張所統括審査官(通関第3部門担当)付

井澤 知弘

平成31年一般職(大卒程度)土木

専門性を活かせる仕事

Q1 税関を志望した動機

就職活動の際、理工学部出身の私には、税関の仕事は自分には関連のない仕事だと思っていたが、説明会を通じて自身の専門性を活かせる職場であること、業務の幅が広く、様々な新しい分野にも挑戦できる職場であることを知りました。そして、日本の安全・安心を守る最前線である税関の一員として、責任ある仕事ができることに魅力を感じ、志望しました。



Q2 採用されてからやりがいを感じたこと

私が所属する通関部門は、主に海上貨物の輸出入申告に関する審査、検査を担当しています。物流を妨げない迅速な通関と関税の適正な徴収を行うとことを常に意識して業務にあたっています。日々の業務や様々な研修から業務遂行に必要な知識、経験の習得に励んでいます。そして、日々の業務を通じて日本の水際を守っていることを実感するとともに、やりがいも感じています。

Q3 税関を志望される方へメッセージを!

税関の職場は、困ったときにはいつでも相談できる風通しの良い職場で、頼りになる上司や先輩、同期がたくさんいます。また、専門性を活かせる仕事が多く、大学時代に学んだ専門知識が現在の仕事にも役立っています。税関は、様々な分野の専門知識が日本の水際を守ることに繋がる、やりがいのある職場だと思います。そんな職場で皆さんと一緒に働く日を楽しみにしています。



沖縄地区税関那覇空港税関支署統括監視官(旅具部門)付

上原 泰輝

平成31年一般職(高卒者)事務

新時代への扉～Ready Go～

Q1 税関を志望した動機

業務説明会に参加した際に、税関のことを深く知ることができました。その中で、税関は他の官庁に比べ様々な業務があることや、各種研修が充実しており働きながら自己の能力を高められることに興味を持ちました。また、不正薬物等の密輸を水際の最前線で防いでいるという仕事を素直に「カッコイイ!」と思い税関を志望しました。



Q2 採用されてからやりがいを感じたこと

私が所属する旅具部門は、航空機旅客による覚醒剤や大麻などの不正薬物、偽ブランド品などの知的財産侵害物品等の密輸に係る取締りを主な業務としています。数多くの旅客の中から、密輸しようとする人を見つけるのはとても大変ですが、他の部門と協力しながら目標を達成したときには、その時にしか味わえない充実感があります。

Q3 税関を志望される方へメッセージを!

税関の一番の魅力は業務が多岐にわたっていることです!各業務に係る研修の種類も多く、興味のある分野を専門的に学び、自分に合った仕事を見つけることができます。さらに、職場にはとても活気があり、職員同士のコミュニケーションも充実しており、良い雰囲気で仕事に取り組めます。困った時には、助けてくれる上司や先輩、同期がたくさんいます。このような魅力満載の税関で一緒に働き、新たな扉を開きませんか?



長崎税関鹿児島税関支署統括監視官(取締第1部門担当)付

立山 咲

平成31年一般職(大卒程度)行政

チームで作る「安全・安心な社会」

Q1 税関を志望した動機

税関は、麻薬・覚醒剤等の不正薬物を取り締り、国内への流入を未然に阻止する機関であり、「安全・安心な社会の実現」の一翼を担えることに魅力を感じたためです。

また、業務説明会等を通じて、税関職員のチームワークの良さ、職員同士が結束を高め仕事に尽力している姿を目の当たりにして、私も税関職員の一員となり「日本を守る」という強い使命感や誇りを持って仕事をしたいと思ったからです。



Q2 採用されてからやりがいを感じたこと

私が所属している監視取締部門では、主に船舶に対する取締りに従事しており、船内検査や陸上検査、張込等の取締業務を行っています。その他にも多種多様な業務があり飽きることなく、一日一日が充実しています。また、業務の中で疑問があった場合には、経験豊富な上司から丁寧な指導が受けられ、また、気心の知れた同僚と確認し合いながら新たな経験や知識を得ることができ、自分自身の成長につながっているため、とてもやりがいを感じています。

Q3 税関を志望される方へメッセージを!

税関職員として同じ志を持った上司や同僚は自分自身にとってかけがえのない信頼できる存在になると思います。職員同士で助け合い、様々な業務を通じて日々成長し、「税関職員になってよかった」と、きっと感じることができます。

皆さんもぜひ、私たちと一緒に働いてみませんか?



横浜税関川崎外郵出張所統括審査官(通関第5部門担当)付

板谷 恋奈

平成31年一般職(高卒者)事務

不正薬物摘発の最前線で働く

Q1 税関を志望した動機

物流事業者のインターンシップに参加した際、日本の平和を守るために水際で働きながら、関税等の適正徴収・貿易の発展に尽力する税関の存在を知りました。そして、税関の水際対策の重要性を強く感じるとともに、国際化が進む社会で広い視野と責任感を持って働くことに魅力を感じました。また、業務内容が多岐にわたっていることを知り、多くのことに挑戦し、成長し続けることのできる環境で働きたいと思い志望しました。



Q2 採用されてからやりがいを感じたこと

私が所属する川崎外郵出張所は、日々到着する膨大な国際郵便物に対し、不正薬物等社会悪物品の密輸阻止のための検査や課税業務を行っています。外郵業務は、若手職員でも不正薬物等の密輸を阻止できる機会が特にある業務だと思います。毎日、数多くの郵便物が外国から到着している中で、自ら着眼点を定め、巧妙な隠匿手口を見抜いて社会悪物品等を摘発することは度々経験してもやりがいを感じます。

Q3 税関を志望される方へメッセージを!

税関業務は多岐にわたる業務が存在しますが、どの職場においても「日本の安全を守る」という大きな使命は変わりません。その使命を果たす事は、決して簡単ではありませんが、大きなやりがいを感じられます。業務については、数多くの経験を重ねてきた上司や、頼れる同期などと協力して進めるため、安心して行うことができます。また、研修制度が充実しており、仕事をしながらもスキル向上させることができます。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。